

任期制隊員、自衛官候補生の制度とは

自衛官候補生として3ヶ月の教育を受けた後、自衛官(2士)として任用され、陸海空によって差がありますが約2~3年の間、自衛官として勤務する制度です。任期制隊員は、任期満了するごとに、希望すれば選考により更に1任期任用されます。また、任期制隊員として勤務の間、1士、士長へ昇任するとともに、曹を目指す者には選抜試験により曹への道が開かれています。また、陸海空の3曹任官後、幹部への選抜試験の受験資格ができます。

自衛官候補生の勤務と生活

3ヶ月間の自衛官としての基礎的教育を修了した自衛官候補生は、自衛官(2士)となり、引き続き、それぞれの希望、適性に依り職種を指定され、技術を身につけるための特技教育を受けた後、部隊等に配属され勤務することになります。部隊に配属された後は、職域によって差はありますが、朝6時の起床から、夕方5時の課業終了まで規則正しい勤務をすることになります。勤務の間、各職種(P52~P57に記述)ごとの技術を身につけ、次第にたくましい自衛官へと成長していきます。なお、希望者には通学の機会が与えられます。

任期制隊員が任期満了で退職する場合の就職支援

自衛官として勤務する間に身につけた車両操縦や通信、機材の整備等の技術とともに自衛隊で培った体力、礼儀正しい態度、対人関係等を活かしてほとんどの人が新たな職業に就きます。

再就職にあたっては、自衛隊の支援組織を活用しています。

(詳しくはP64「自衛隊の援護 自衛隊OBの活躍」参照)



入隊式(陸自)



終業式(海自)



卒業式(空自)

	陸上自衛隊	海上自衛隊	航空自衛隊
2士任用後の任用期間(1任期)	1年9ヶ月 (一部の技術系は2年9ヶ月)	2年9ヶ月	2年9ヶ月
自衛官候補生の教育期間	・自衛官候補生課程：3ヶ月 ・新隊員特技課程：8~13週 ・陸士特技課程：6~13週	・自衛官候補生課程：3ヶ月 ・練習員課程：2ヶ月 ・海士課程：10週~1年	・自衛官候補生課程：3ヶ月 ・初級特技員の課程：3~46週

教育隊の1日(一例)

陸・海・空の教育隊では、決められた日課に従い、毎日規則正しい生活が送られています。

6:00	7:00	8:15	12:00	13:00	17:00	17:30	22:00
起床	朝食	課業開始	昼食・休憩	午後の課業	課業終了	自由時間	消灯
1日のスタートは一齐に。 (起床時間は季節や地域などにより異なる。)	隊員食堂で朝食。 (和食コーナーや洋食コーナーなどもある。)	朝の国旗掲揚、朝礼のあと、午前の課業が始まる。	隊員食堂では、嗜好に基づき栄養価の高いメニューが用意。	訓練等のほか、部隊ごとに体育も実施される。	隊員食堂で夕食。 (カフェテリアやバイキング方式もある。)	入浴、娯楽室での憩談、隊内クラブでの憩い、売店での買い物など、フリーなひととき。	消灯ラッパとともに1日が終わる。なお、通学者は帰隊後に入浴・シャワーもできる。

※日課時間は、駐屯地、基地により異なります。



入隊式宣誓(陸自)



基本教練(陸自)



25km行進(陸自)



持久走競技(海自)



分隊点検(海自)



交流行事(陸自・海自)



行進露営訓練(空自)



観閲行進(空自)